

FUKUSHI ***re:meets!***

＜若手職員向けモチベーションUP研修＞ FUKUSHIとre:meets！研修2023 研修概要

FUKUSHI とre:meets！研修開催への思い

入職がゴールではなく、「その先」も応援し続ける。

FACE to FUKUSHIではこれまで、福祉の新しい時代を切り拓くべく、就職フェア「FUKUSHI meets!」を手掛け、法人のみなさんと一緒に学生との＜出会いの場＞を創ってきました。
そこで出会った学生の多くが職業として福祉を選び、福祉の未来をつくる仲間となってくれました。

一方で、想いを持って福祉業界に就職した学生でも、離職をしてしまったり、休職をしてしまう人もいる現状をまだ解決できていません。
これからの10年、若者が減り採用が難しくなる中で、「働き続けられる環境づくり」は避けては通れません。

業界全体を「点」ではなく「線」や「面」で支援していく。

そんな思いから、若手職員が入職後もいきいきと働けることをサポートする場として、全国の仲間と出会い、互いに学び合えるオンライン研修「FUKUSHIとre:meets!研修」を開催しています。
この研修は、日々現場で汗を流す若手職員たちが、少し現場から離れて立ち止まり、日頃の想いや気付きを持ち寄って、互いの経験から学びあう場です。

福祉との出会い（meets!）を果たした若者たちが
入職後も福祉の魅力にあらためて出会える（re:meets!）、この研修が、そんな場になることを願っています。

こんな悩み、抱えていませんか？

人材育成の悩みor課題

- ✓ 若手職員のモチベーションの底上げにまで手が回っていない。
- ✓ 事業所間や同期入社の職員同士の交流の機会が作れておらず、業務内容以外のコミュニケーションがとりにくくなっている。
- ✓ 業務のスキルや知識に関する研修は法人内でできているが、職員の内面的な育成をどう実施していくべきか悩んでいる。
- ✓ 日々の支援や業務をこなすことに精いっぱい、マンネリ化している。職員が自分の仕事を振り返る機会を作れていない。



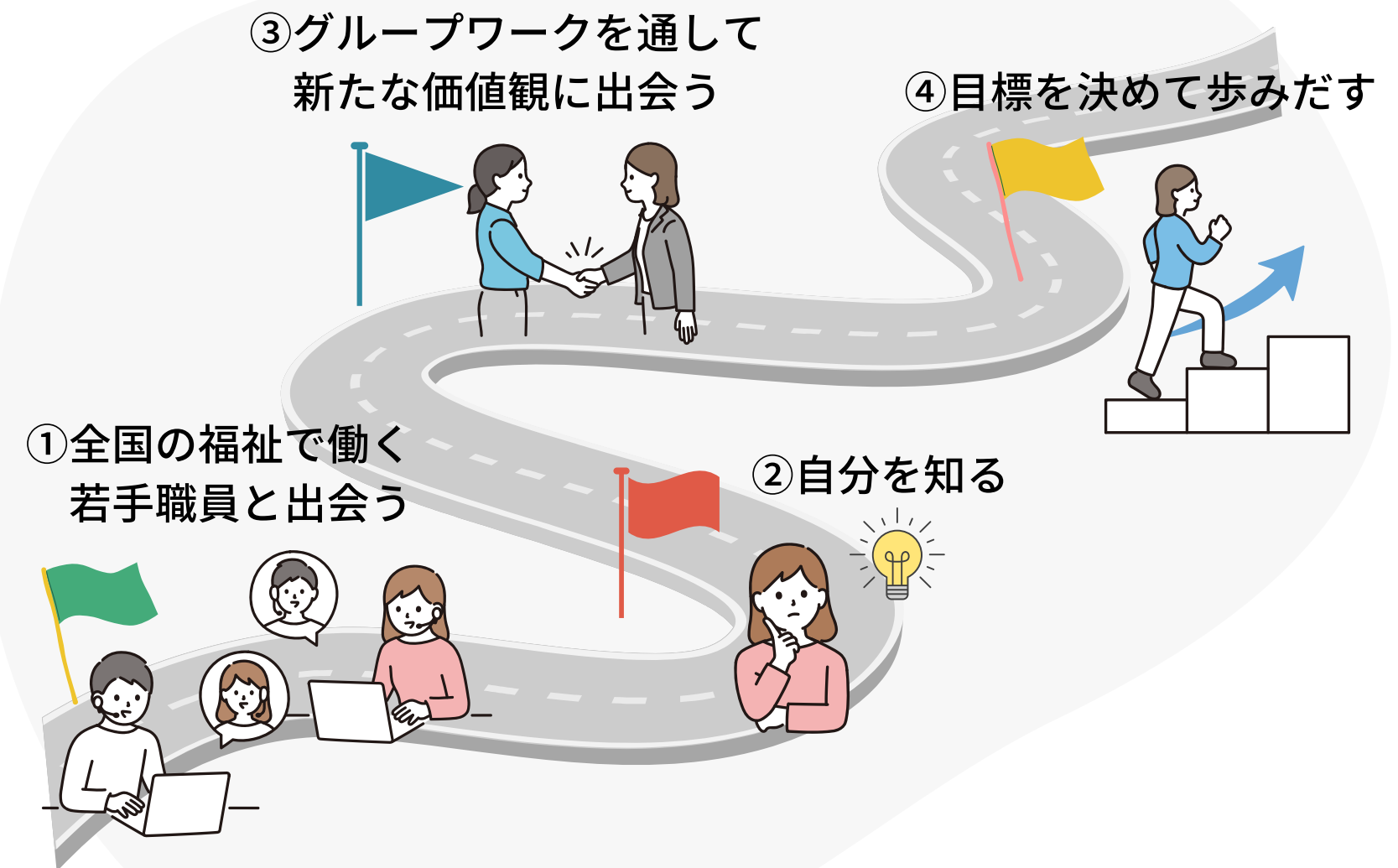
FUKUSHI とre:meets！研修の目的とポイント

現場のみなさまの声を元に、福祉で働くワカモノのためのオリジナル研修を用意しました！！

若手職員のモチベーション・成長意欲UPの機会に

- ✓福祉の魅力・やりがいの再発見や再確認
- ✓自己理解や仕事理解のワークを通じた日々の仕事のリフレクション（内省）
- ✓全国の福祉の若手職員と対話や交流による視野拡張、新たな価値観との出会い
- ✓移動の負荷を減らし、職場や自宅から参加できるオンライン研修
- ✓最終日は法人の上司や人事の参加も可能
学びの共有を行うことで、研修後の職場への還元も

FUKUSHI とre:meets！研修



この研修で期待できる効果（参加者アンケートより）



視野が広がる＆他分野の福祉を知ることができる

福祉分野の中でも、相談業務や障害分野など他職種の方とのお話が聞けて、とても勉強になりました。また、年齢や経験年数も違う方とのグループワークをする事で、普段の同期と行う研修とはまた違った視点から学ぶことができました。（障害分野／5年目）



自己理解、内省によるモチベーション維持・UP

自分を見つめなおすいい機会になりました。自分が福祉の職を志すきっかけや仕事をしていく上で大事にしていること、今の気持ちを整理してゆっくり悩む機会が実はあまりなかったですし、しんどくなるだけだと思ってどこか避けていたような気がします。この研修で、これまでとこれからを考え、自分と向き合えたのは大きな一歩です。（高齢分野／3年目）



考えを言語化する力・他者に伝える力の向上

人の話を受け止めるのは得意ですが、会議の場などで自分の考えや思いを人に伝えることに課題を感じていました。この研修では、ワークを通じて自分が日頃感じていることや大切にしていることを言葉にし、それを初対面の人に話す機会がたくさんあるので、人にものを伝える練習にもなりました。（障害分野／2年目）

職場に戻って…

（人事職員の声より）



外の世界を体感してもらう事が若手職員の定着や現状把握に繋がると考え、参加してもらいました。終了後、参加した職員から「モチベーションが落ちかけていた時にこの研修に参加し、原点に戻ることができた。今後も自分をみつめながら日々の支援を頑張りたい」と言ってくれました。そこからホッとした部分を聞き出すきっかけにもなったので、参加してもらって良かったと感じています。

2023年度版 - 研修概要

ねらい	・ 福祉で働く若手職員が福祉の仕事の価値・原点の再確認する ・ 日々の仕事や現場での経験の内省・言語化・発信を行うことによるモチベーションアップをはかる ・ 他法人の若手職員とのネットワークを形成し、同年代の仲間づくりをする
参加対象者 定員	●対象：福祉法人で働く入職1～5年目程度の20代の若手職員 ●定員：60名（最小催行法人数：3法人5名） ※最終日(1/17)は、各法人から上司や先輩職員、人事職員等にも若手の学びの共有と発表の場に参加して頂けます（無料）。
講師	池谷 徹（一般社団法人FACE to FUKUSHI 理事・ファシリテーター）
開催方式	オンライン（Zoomアプリを使用）
参加費	・ 1法人あたりの参加人数5名まで：20,000円×参加人数 ・ 1法人あたりの参加人数6名から：15,000円×参加人数 ※詳細は8ページを参照
申込方法	専用申込フォームより申込（〆切：9月15日） ※詳細は8ページを参照

FUKUSHI とre:meets！研修の日時とプログラム

日時 ※原則全回参加	内容	学びのポイント・ねらい
2023年 10月18日(水) 14:00～16:30	●同世代の福祉職員と出会い、福祉で働く原点とやりがいを再確認する ・オリエンテーション、法人内チェックイン、ごちゃまぜアイスブレイク ・福祉とのきっかけ&やりがいのストーリーを語るペアインタビュー	・福祉の原点とやりがいを再確認する ・同世代の職員から刺激を受ける
2023年 11月16日(木) 14:00～16:30	●互いの仕事の経験や工夫を言語化しながら、自己と他者を理解する ・語らないともったいないワークショップ（仕事の成功談、失敗談、工夫など） ・自分の特性や特徴を理解する-わたしのトリセツ作成	・他者の仕事から学ぶ ・内省と他者の語りの往還により 自己を客観的にみつめ、自己覚知を高める
2023年 12月15日(金) 14:00～16:30	●他法人の実践を聞いて視野を広げ、少し先の未来に目を向けてみる ・各所属法人の支援内容や大切にしている点を紹介し、聞き合う ・自分の現在地を確認するワーク ・なりたい「自分像・先輩像」について考える	・様々な福祉の実践を知り、視野を広げる ・自分の現在地と、少し先の将来像についての 解像度を上げる
2024年 1月17日(水) 14:00～16:30	●学びの総括：FUKUSHIで働くやりがいや将来像を分かち合う ・他法人の職員と研修の総括・振り返り・学びの言語化 ・法人内で学びの発表・共有（※上司・先輩・人事等の参加あり） ①やりがい②他者からの学び③将来像④法人に還元したい学びを発表	・研修の学びをアウトプットする ・視座を高め、研修後のモチベーションに つなげる ・法人内に学びを還元する

※各回の終わりには、同じ法人の若手職員同士の振り返りとチェックアウトも行います。

※プログラム内容は多少変更する可能性があります。

参加料金・申込方法

■参加料金

参加人数	1名あたりの参加料金（税抜）
5名まで	20,000円
6名以降	15,000円

1回(1日)あたり
5,000円

例) 4名参加の場合：80,000円
7名参加の場合：130,000円

※参加費用には、資料代と資料送付代を含みます。



■申込方法と申込後の流れ

<研修申込フォーム>

▶ <https://f2f.form.kintoneapp.com/public/remeets2023>

申込×切
9月15日(金)
18:00

＊申込受付後、受講決定通知と参加者情報入力フォームを別途お送りしますので、参加者の情報を入力してください。

請求書発行・振込

＊請求書をメールにて送付します→振込手続

※振込×切：10月10日(火)

(経理処理の都合等で期日に間に合わない場合は応相談)

当日までに参加者or法人へ事前資料&参加用URL送付

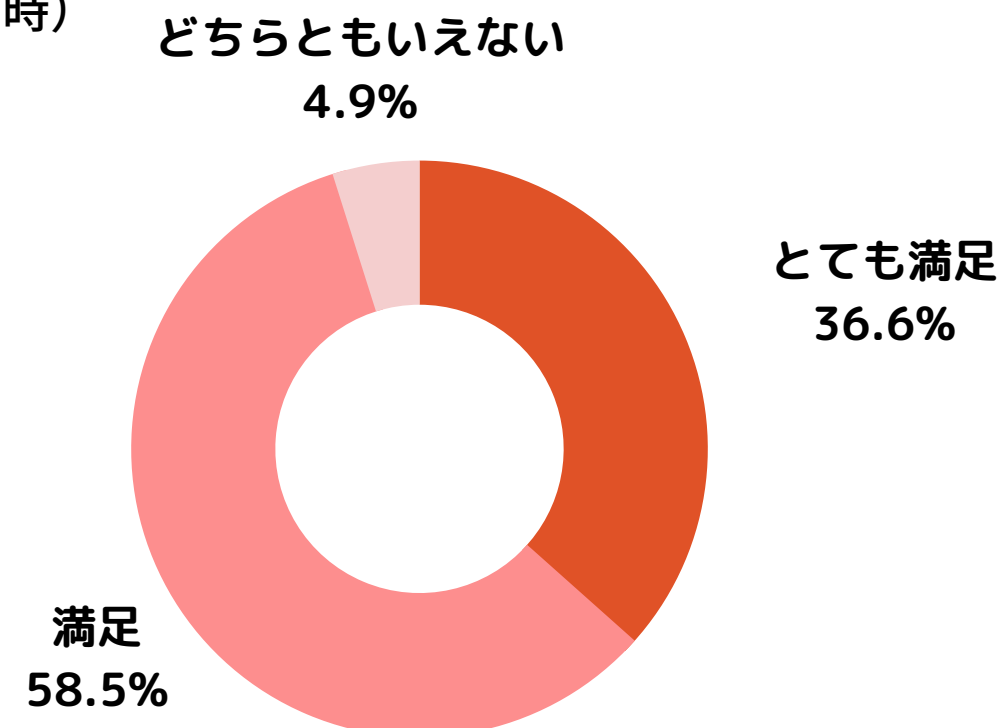
参考：昨年度の実績

FUKUSHIとre:meets!研修2022 実績

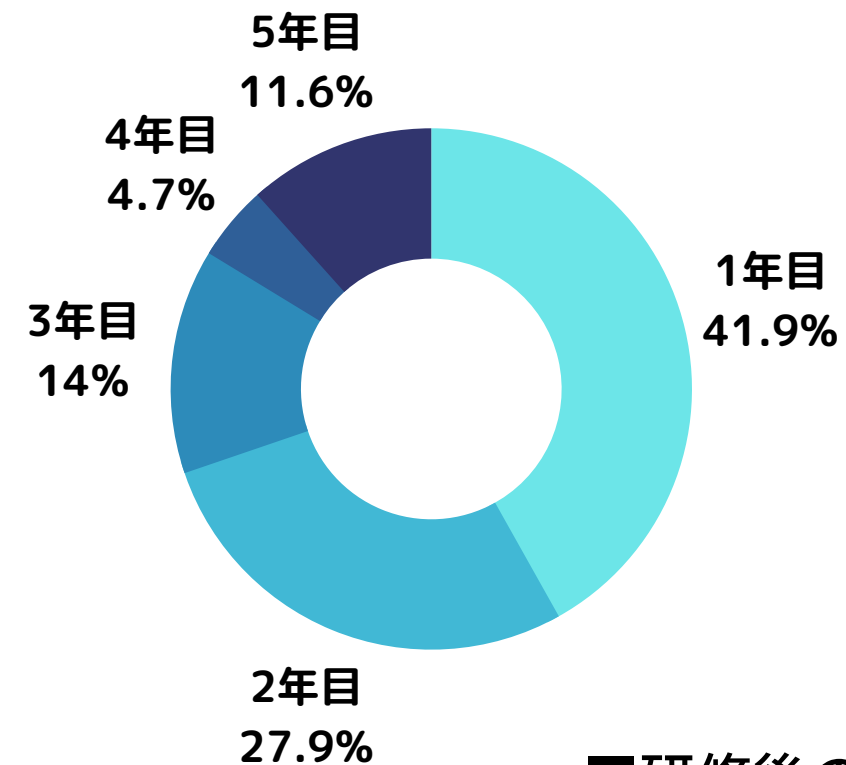
- 参加者数：43名（11法人）
- 実施日程：2.5時間×4回（10~1月）
- 対象：1～5年目若手職員
- 開催方式：オンライン
- 内容：ペアインタビュー
自分のトリセツづくり
クレド（行動目標）作成 等



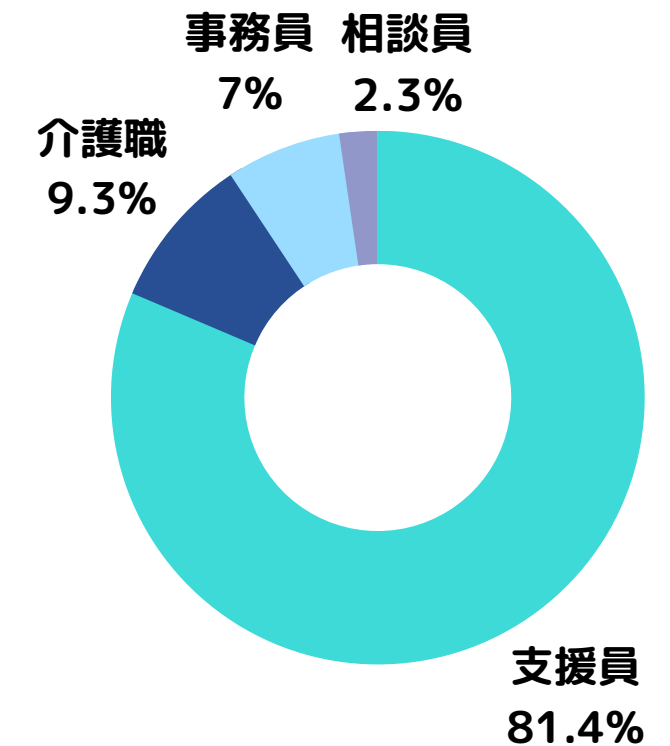
■研修満足度 （最終回終了時）



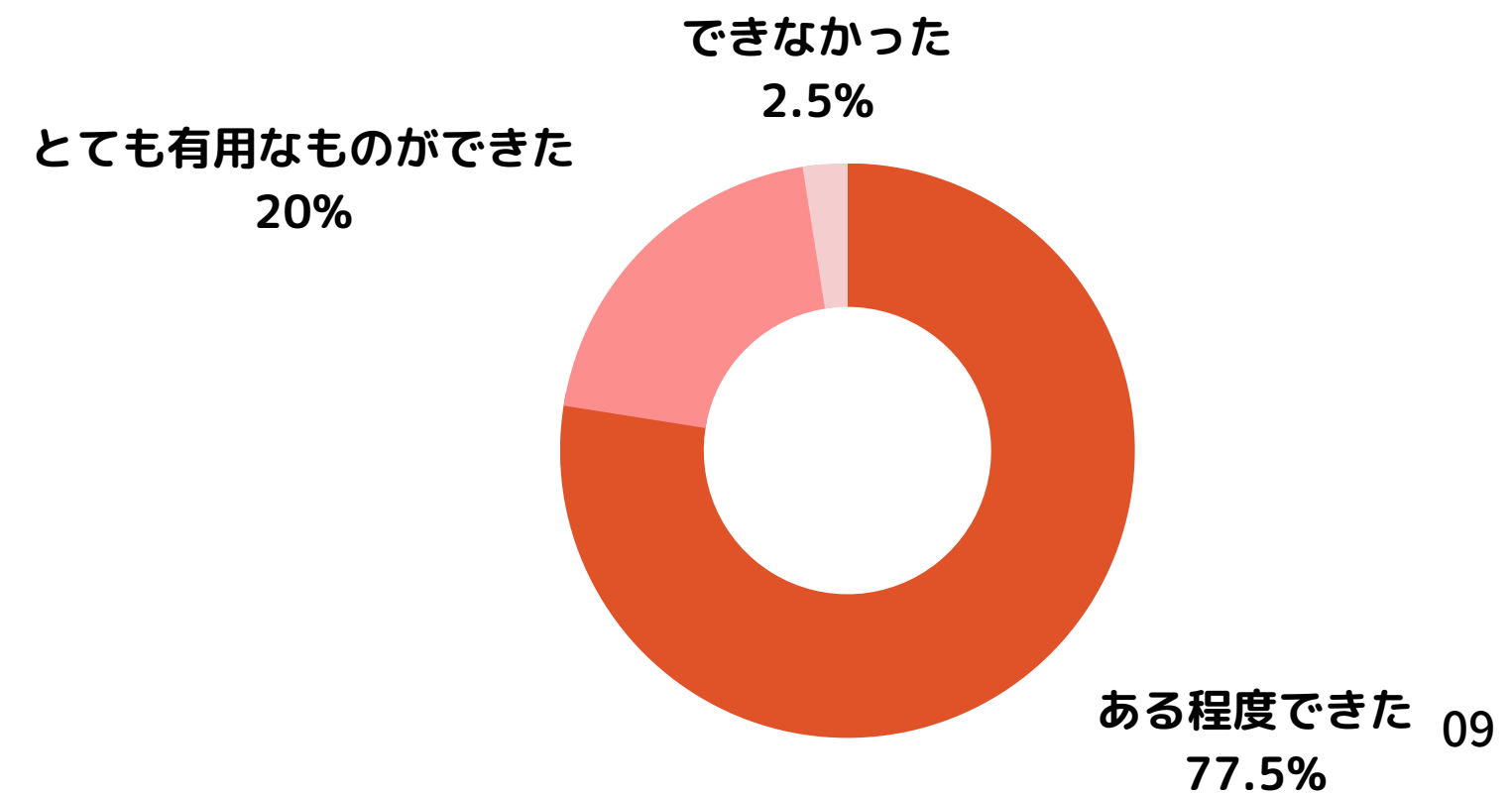
■参加者勤続年数（人）



■参加者職種（人）



■研修後の仕事に活かせる クレド（行動指針）ができたか？



問い合わせ先



<主催・事務局>

一般社団法人 FACE to FUKUSHI

〒530-0001 大阪市北区梅田1-3-1 大阪駅前第1ビル4階106号室

TEL 06-4799-0108

営業時間 10:00-18:00（土日祝日を除く）

WEBサイト <https://f2f.or.jp/>

担当：上杉・荻原・池谷



FACE to FUKUSHI 研修実施の実績

<若手向け研修>

- ・ 熊本県知的障がい者施設協会人材確保研修
- ・ 若手職員向けFukushi Miryoku Hasshin (FMH) 合同研修
- ・ FUKUSHI未来人材採用戦略セミナー（採用P R基本設計コース@大阪）
- ・ 大阪知的障害者福祉協会_福祉人材確保戦略セミナー
- ・ FUKUSHI新卒人材採用戦略セミナー
- ・ 介護×新卒就職マッチング事業 採用力向上研修
- ・ 個社向けリクルーター育成研修

<法人・団体向け研修>

- ・ 社会福祉法人（個社向け）若手リクルートチーム向け研修・若手サビ管層向け研修
- ・ 京都府福祉のインターンシップ受け入れ担当者向け研修
- ・ 島根県社協若手職員向け魅力発信力向上研修
- ・ NPO法人（個社向け）新人研修及びフォローアップ研修
- ・ FUKUSHI CAMP in 千葉（若手・中堅職員向け事業所見学&課題解決力向上研修）
- ・ 静岡県社会福祉協議会福祉人材確保・定着実践セミナー
- ・ 奈良県社会福祉協議会事業所向け採用力UPセミナー
- ・ 和歌山県市町村社協連絡協議会採用力UPセミナー
- ・ 千代田区社会福祉協議会 令和3年度介護・福祉の相談面接会準備セミナー
- ・ 全国社会福祉法人経営者協議会 ブランディング&PRセミナー 他